



50期（平成11年3月卒業）

- 監督 北川 英治
(※監督に関しては、夏季岐阜県大会時を表記しております。)
- マネージャー 丹羽 一絵
- 選手数 18人

氏名	出身中学
足立 圭	笠松
伊藤 誠一	蘇原
伊藤 達哉	竹鼻
國井 崇司	各務原中央
瀬瀬 智宏	穂積北
小島 隆秀	稲羽
後藤 謙仁	境川
後藤 充	厚見
田口 直樹	穂積北

氏名	出身中学
塚元 泰史	鵜沼
富田 裕司	岐北
藤田 大	東長良
増田 真也	梅林
松岡 伸二	境川
松村 優一郎	三輪
宮崎 光司	笠松
宮下 健太	精華
山田 司	美山南

■第50回 秋季岐阜県高等学校野球大会

地区大会敗退

■第45回 春季岐阜県高等学校野球大会

1回戦	○	長良	11	—	6	海津
2回戦	○	長良	2	—	1	大垣南
準々決勝	●	長良	3	—	4	岐阜南

■第80回 全国高等学校野球選手権岐阜大会

1回戦	不戦勝					
2回戦	○	長良	11	—	1	多治見
3回戦	○	長良	7	—	1	岩村
4回戦	○	長良	2	—	1	東濃実
準々決勝	○	長良	8	—	6	美濃加茂
準決勝	○	長良	3	—	2	土岐商
決勝	●	長良	7	—	11	岐阜三田

■現役当時の様子や概況など

同年代は世間で「怪物世代」と評される様に全国各校より多くのプロ野球選手を輩出し注目を浴びた世代である。エース足立を軸とした守りのチームであった我等が50期生は各個人の個性が強く、いつも衝突が絶えなかったが、当時甲子園出場校にも練習試合ながら勝利を収めるなど、ひとつに纏まった時のチーム力は計り知れなかった。

“気持ち”が前面に出るプレースタイルに紙面から「やんちゃな長良」「ダークホース」とされたが、勝ちに拘るといふ「負けず嫌い」は人一倍強いチームであった。

夏の大会は、東実・美濃加茂といった強豪校との連戦も接戦ながら制し、準決勝は人間力を誇る土岐商に9回1死から追いつき、延長12回主将小島のホームランにて競り勝った。

あと一步…自分たちの、また支えてくれた家族や皆様の「夢」には届かなかったが、あの時球場に響いた「緑色の声援」の旋風は、今も尚メンバーの心中にて舞い上がる。

(平成22年12月作成)

■通算成績(練習試合含む)

68試合46勝21敗1分